

## 保健学研究科 教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

### 【博士課程前期課程】

#### ・看護学領域

神戸大学大学院のカリキュラム・ポリシーにもとづき、保健学研究科看護学領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身に付けさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として保健学研究特講Ⅰ～Ⅳ、国際実践特講Ⅰ、国際実践フィールドワークⅠ及びその他必要と認める科目を開設する。さらに一部の科目は、英語での講義としている。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する。さらに、助産師コース、家族支援専門看護師コースを開設する。
  - ・Evidence based nursing を基盤とした深い学識と高度実践能力を身につけることができるよう、保健学研究特講Ⅳなどの全領域共通科目、看護教育特講Ⅰ、などの看護学領域共通科目及びその他必要と認める科目を開設する。
  - ・スペシャリストとして、直面する問題を多角的に分析し、解決する能力を身につけることができるよう、実践看護学科目、療養支援看護学科目、老年看護学科目、精神看護学科目、家族看護学科目、母性看護学科目及びその他必要と認める科目を開設する。
  - ・専門領域を超え、医療保健福祉チームの一員として協働して働くことができる能力を身につけることができるよう、国際実践フィールドワークⅠ、IPW 特講Ⅰなどの全領域共通科目、看護コンサルテーション特講Ⅰなどの看護学領域共通科目及びその他必要と認める科目を開設する。
  - ・看護の役割拡大に適応できる深い学識と卓越した専門的能力を身につけることができるよう、上級臨床薬理学、上級病態生理学、上級フィジカルアセスメント学などのCNS課程科目、高度実践助産技術学演習などの助産師コース科目及びその他必要と認める科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習・実験・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。学修成果の評価は、学修目標に即して多元的、包括的な方法で行う。

#### カリキュラム・マップ

別表に示すとおりである。

## ・病態解析学領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、保健学研究科病態解析学領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」および保健学研究科共通の「専門性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、別表に示す科目、及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、分野特有の「専門性」を学生に身につけさせるため、授業科目を開設するとともに修士論文に係る研究指導を行う。
  - ・分析医科学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・細胞機能・構造科学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・病態代謝学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・臨床免疫学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・その他の病態解析学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習・実験・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。学修成果の評価は、学修目標に即して多角的、包括的な方法で行う。

カリキュラム・マップ

別表に示すとおりである。

#### ・リハビリテーション科学領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、保健学研究科リハビリテーション科学領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、領域共通科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、生体構造分野科目、運動器障害学分野科目、脳機能・精神障害リハビリテーション分野科目、健康情報科学分野科目の各専門科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。学修成果の評価は、学修目標に即して多面的、包括的な方法で行う。

#### カリキュラム・マップ

別表に示すとおりである。

## ・パブリックヘルス領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、神戸大学大学院保健学研究科パブリックヘルス領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、全領域共通科目、領域共通科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下のパブリックヘルス領域の専門科目を開設する。

・ 科学的思考力と倫理観に根ざす地域保健の実践を展開できる能力を身につけることができるよう、保健学研究共通特講Ⅰなどの全領域共通科目、地域保健学実習Ⅰなどの領域共通科目、地域保健実践学特講Ⅰ、生活習慣病・予防治療学特講Ⅰを開設する。  
(保健師コースは上記科目に加えて、公衆衛生看護学特講などの講義科目、個別支援論演習などの演習科目、公衆衛生看護学実習などの実習科目、公衆衛生看護学特別研究を開設する)

・ 科学的思考力と倫理観に根ざす国際保健の実践を展開できる能力を身につけることができるよう、国際実践フィールドワークⅠ、感染症学特講Ⅰ、災害マネジメント論演習Ⅰなどの領域共通科目を開設する。

・ 地域保健に従事する上で必要な高い学識・技術・応用力を備え研究活動を行う能力を身につけることができるよう、保健学研究共通特講Ⅳなどの全領域共通科目、地域保健・健康科学特別研究Ⅰなどの領域共通科目、地域保健実践学特講Ⅰ、生活習慣病・予防治療学特講Ⅰを開設する。  
(保健師コースは上記科目に加えて、疫学特講などの講義科目、地域看護診断演習などの演習科目、公衆衛生看護学実習などの実習科目、公衆衛生看護学特別研究を開設する)

・ 国際保健に従事する上で必要な高い学識・技術・応用力を備え研究活動を行う能力を身につけることができるよう、保健学研究共通特講Ⅳ、国際実践特講Ⅰなどの全領域共通科目、国際保健学特別研究Ⅰ、国際感染症対策特別研究Ⅰの科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。

学修成果の評価は、学修目標に即して多面的、包括的な方法で行う。

カリキュラム・マップ  
別表に示すとおりである。

カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程前期課程 看護学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標		1年次		2年次	
		前期	後期	前期	後期
人間性	豊かな教養と高い倫理性を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立した看護専門職者として、人々の健康を守るために行動できる能力	保健学研究共通特講Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅲ	家族看護学基盤実習 *CNS	家族看護学展開実習 *CNS
		看護教育特講Ⅰ *CNS	看護管理特講Ⅰ *CNS	実践看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	実践看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
		看護研究特講Ⅰ *CNS	看護コンサルテーション特講Ⅰ *CNS	療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
		実践看護学特講Ⅰ ※ICHS	実践看護学演習Ⅰ ※ICHS	老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
		実践看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	療養支援看護学演習Ⅰ	精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
		療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	老年看護学演習Ⅰ ※ICHS	母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
		老年看護学特講Ⅰ ※ICHS	家族インターベンション学 *CNS	助産学特別研究	助産学特別研究
		老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	精神看護学演習Ⅰ ※ICHS	地域母子保健特講 *助産師	
		精神看護学特講Ⅰ ※ICHS	実践家族看護学 *CNS		
		精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	実践家族看護学演習 *CNS		
		家族看護学特講Ⅰ ※ICHS	母性看護学演習Ⅰ		
		家族環境学 *CNS	実践看護学特別研究Ⅰ ※ICHS		
		理論家族看護学 *CNS	療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS		
		家族症候学 *CNS	老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS		
		母性看護学特講Ⅰ	精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS		
		母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS		
		助産学特別研究	看護倫理特講Ⅰ *CNS		
		創造助産学概論 *助産師	助産学特別研究		
		生涯女性健康科学特講 *助産師			
		創造性	伝統的な思考や方法を真摯に学ぶとともに、これらの知識を批判的に継承し、受け継いだ思考や方法の中に新たな課題を発見して創造的に解決できる能力	実践看護学特講Ⅰ ※ICHS	保健学研究共通特講Ⅲ
実践看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	実践看護学特別研究Ⅰ ※ICHS			療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
療養支援看護学特講Ⅰ	療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS			老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
療養支援看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS			精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
老年看護学特講Ⅰ ※ICHS					
老年看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS			家族看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	家族看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
精神看護学特講Ⅰ ※ICHS					
精神看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	家族看護学特別研究Ⅰ ※ICHS			母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS
家族看護学特講Ⅰ ※ICHS	母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS			助産学特別研究	助産学特別研究
家族看護学特別研究Ⅰ ※ICHS	助産学特別研究				
母性看護学特講Ⅰ					
母性看護学特別研究Ⅰ ※ICHS					
助産学特別研究					
サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅰ					
メディカルデータサイエンス特講Ⅰ					
問題意識を持ち、現場を改革するための看護実践方法を開発する能力		実践家族看護学研究 *CNS	実践家族看護学研究 *CNS	実践家族看護学研究 *CNS	実践家族看護学研究 *CNS
		創造助産学概論 *助産師	看護コンサルテーション特講Ⅰ *CNS	助産管理学特講 *助産師	
		国際保健コミュニケーション特講Ⅰ ※ICHS	看護倫理特講Ⅰ *CNS		
		看護研究特講Ⅰ *CNS	実践看護学演習Ⅰ ※ICHS		
		国際実践特講Ⅰ ※ICHS	療養支援看護学演習Ⅰ		
			老年看護学演習Ⅰ ※ICHS		
			精神看護学演習Ⅰ ※ICHS		
			家族看護学演習Ⅰ ※ICHS		
	母性看護学演習Ⅰ				

部局DPにおける学習目標		1年次		2年次	
		前期	後期	前期	後期
国際性	多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努め、優れたコミュニケーションを図る能力	国際保健コミュニケーション特講I ※ICHS 実践看護学特講I ※ICHS 老年看護学特講I ※ICHS 精神看護学特講I ※ICHS 家族看護学特講I ※ICHS	看護管理特講I *CNS 看護コンサルテーション特講I *CNS 母性看護学演習I 老年看護学演習I ※ICHS IPW特講I ※ICHS	トランス文化家族看護学 *CNS ※ICHS	
	国際的に普遍的な価値をもつ知識・技術を自ら創造するとともに、各々の地域の状況に最も相応しい形で適用することができる能力	国際実践フィールドワークI ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 家族看護学特別研究I ※ICHS 母性看護学特別研究I ※ICHS 創造助産学概論 *助産師	国際実践フィールドワークI ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 家族看護学特別研究I ※ICHS 母性看護学特別研究I ※ICHS	家族看護学特別研究I ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 母性看護学特別研究I ※ICHS	家族看護学特別研究I ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 母性看護学特別研究I ※ICHS
	看護学分野の中核人材として、国際社会でリーダーシップを発揮できる能力	国際実践特講I ※ICHS サイエンティフィック・イングリッシュ特講I メディカルデータサイエンス特講I	IPW特講I ※ICHS	地域母子保健特講 *助産師	
専門性	Evidence based nursingを基盤とした深い学識と高度実践能力	国際実践特講I ※ICHS 保健学研究共通特講I 保健学研究共通特講IV 看護教育特講I *CNS 看護研究特講I *CNS 理論家族看護学 *CNS ハイリスク母性ケア論特講 *助産師	家族看護学基盤実習 *CNS 保健学研究共通特講III	こども保育期・教育期家族看護学 *CNS	
	スペシャリストとして、直面する問題を多角的に分析し、解決する能力	家族環境学 *CNS 家族症候学 *CNS 療養支援看護学特講I 母性看護学特講I ハイリスク母性ケア論特講 *助産師 創造助産学概論 *助産師 生涯女性健康科学特講 *助産師 高度実践助産技術学特講 *助産師 高度周産期技術学特講 *助産師 母性看護学特別研究I ※ICHS 実践看護学特別研究I ※ICHS 療養支援看護学特別研究I ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 精神看護学特別研究I ※ICHS 家族看護学特別研究I ※ICHS 助産学特別研究 実践家族看護学研究 *CNS	看護管理特講I *CNS 老年看護学演習I ※ICHS 実践家族看護学 *CNS 実践家族看護学演習 *CNS 母性看護学演習I 生涯女性健康科学演習 *助産師 助産学実習I *助産師 助産学実習II *助産師 母性看護学特別研究I ※ICHS 実践看護学特別研究I ※ICHS 療養支援看護学特別研究I ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 精神看護学特別研究I ※ICHS 家族看護学特別研究I ※ICHS 助産学特別研究 実践家族看護学研究 *CNS	家族看護学展開実習 *CNS 助産管理学特講 *助産師 助産学実習III *助産師 助産学実習IV *助産師 母性看護学特別研究I ※ICHS 実践看護学特別研究I ※ICHS 療養支援看護学特別研究I ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 精神看護学特別研究I ※ICHS 家族看護学特別研究I ※ICHS 助産学特別研究 実践家族看護学研究 *CNS	実践家族看護学研究 *CNS 母性看護学特別研究I ※ICHS 実践看護学特別研究I ※ICHS 療養支援看護学特別研究I ※ICHS 老年看護学特別研究I ※ICHS 精神看護学特別研究I ※ICHS 家族看護学特別研究I ※ICHS 助産学特別研究 実践家族看護学研究 *CNS
	専門領域を超え、医療保健福祉チームの一員として協働して働くことができる能力	老年看護学特講I 精神看護学特講I ※ICHS 国際実践フィールドワークI ※ICHS	看護コンサルテーション特講I *CNS IPW特講I ※ICHS 家族インターベンション学 *CNS 国際実践フィールドワークI ※ICHS	トランス文化家族看護学 *CNS ※ICHS 地域母子保健特講 *助産師	
	看護の役割拡大に適應できる深い学識と卓越した専門的能力	上級臨床薬理学 *CNSおよび*助産師 上級病態生理学 *CNSおよび*助産師 サイエンティフィック・イングリッシュ特講I メディカルデータサイエンス特講I	上級フィジカルアセスメント学 *CNS 高度実践助産技術学演習 *助産師 高度周産期技術学演習 *助産師	助産学実習III *助産師 助産学実習IV *助産師 助産管理学特講 *助産師	家族看護学統合実習 *CNS

# カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程前期課程 病態解析学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
人間性	保健学研究共通特講Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅲ	病態解析学特別研究Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ
	細胞機能構造科学特講Ⅰ	分析医科学演習Ⅰ		
	病態代謝学特講Ⅰ	細胞機能構造科学演習Ⅰ		
	臨床免疫学特講Ⅰ	病態代謝学演習Ⅰ		
	病態解析学特別研究Ⅰ	臨床免疫学演習Ⅰ		
		病態解析学特別研究Ⅰ		
創造性	国際実践特講Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅲ	病態解析学特別研究Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅰ	分析医科学演習Ⅰ		
	メディカルデータサイエンス特講Ⅰ	細胞機能構造科学演習Ⅰ		
	分析医科学特講Ⅰ	病態代謝学演習Ⅰ		
	細胞機能構造科学特講Ⅰ	臨床免疫学演習Ⅰ		
	病態代謝学特講Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ		
	臨床免疫学特講Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅱ		
	病態解析学特別研究Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅲ		
国際性	国際実践フィールドワークⅠ	国際実践フィールドワークⅠ	病態解析学特別研究Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ
	国際実践特講Ⅰ	分析医科学演習Ⅰ		
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅰ	細胞機能構造科学演習Ⅰ		
	メディカルデータサイエンス特講Ⅰ	病態代謝学演習Ⅰ		
	分析医科学特講Ⅰ	臨床免疫学演習Ⅰ		
	細胞機能構造科学特講Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ		
	病態代謝学特講Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅱ		
	臨床免疫学特講Ⅰ			
病態解析学特別研究Ⅰ				
専門性	国際実践特講Ⅰ	情報科学特講Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ
	保健学研究共通特講Ⅰ	臨床心理学特講Ⅰ		
	情報科学特講Ⅰ	分析医科学演習Ⅰ		
	保健学研究共通特講Ⅳ	細胞機能構造科学演習Ⅰ		
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅰ	病態代謝学演習Ⅰ		
	メディカルデータサイエンス特講Ⅰ	臨床免疫学演習Ⅰ		
	分析医科学特講Ⅰ	病態解析学特別研究Ⅰ		
	細胞機能構造科学特講Ⅰ	保健学研究共通特講Ⅲ		
	病態代謝学特講Ⅰ			
	臨床免疫学特講Ⅰ			
病態解析学特別研究Ⅰ				

## カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 リハビリテーション科学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPIにおける学習目標	1年次		2年次		3年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間性	リハビリテーション科学特別研究法特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅶ リハビリテーション科学特別研究法演習Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
創造性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	生体構造・機能解析学特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
	精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ					
国際性	国際実践フィールドワークⅡ	国際実践フィールドワークⅡ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ				
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	生体構造・機能解析学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
	脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
	精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ					
専門性	国際実践特講Ⅱ	国際実践特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
	医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅶ				
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ				
	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	生体構造・機能解析学特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	脳情報通信システム特論Ⅱ				
	精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ	生体ゆらぎ論Ⅱ				
	人間情報科学特論Ⅱ					

カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 パブリックヘルス領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標	1年次		2年次		3年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間性	地域保健実践学特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅶ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ	地域実践活動特別演習Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健支援論演習Ⅱ				
	国際保健支援論特講Ⅱ	災害マネージメントⅠ論演習Ⅱ				
	災害マネージメントⅠ論特講Ⅱ	フィールドワークⅠ演習Ⅱ				
	国際実践特講Ⅱ	国際保健研究方法論演習Ⅱ				
		障害者支援地域論演習Ⅱ				
	国際保健フィールドワークⅠ特別研究Ⅱ					
創造性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅵ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅶ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	病理病態学演習Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健支援論演習Ⅱ				
	病理病態学特講Ⅱ	災害マネージメント論演習Ⅱ				
	国際保健支援論特講Ⅱ	フィールドワーク演習Ⅱ				
	災害マネージメント論特講Ⅱ	国際保健研究方法論特講Ⅱ				
	障害者支援地域論演習Ⅱ					
国際性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅶ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	国際実践フィールドワークⅡ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	国際実践フィールドワークⅡ	地域実践活動特別演習Ⅱ				
	国際実践特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	地域保健実践学特講Ⅱ	病理病態学演習Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	国際保健支援論演習Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	災害マネージメントⅡ論演習Ⅱ				
	病理病態学特講Ⅱ	フィールドワークⅡ演習Ⅱ				
	国際保健支援論特講Ⅱ	国際保健研究方法論演習Ⅱ				
	災害マネージメントⅡ論特講Ⅱ	細菌学演習Ⅱ				
	国際実践特講Ⅱ	寄生虫学演習Ⅱ				
	感染症学特講Ⅱ	ウイルス学演習Ⅱ				
	障害者支援地域論演習Ⅱ					
	国際保健フィールドワークⅡ特別研究Ⅱ					
専門性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅶ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ		地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	保健学共通特講Ⅵ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	地域実践活動特別演習Ⅱ			国際保健学特別研究Ⅱ	
	医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	病理病態学演習Ⅱ				
	地域保健実践学特講Ⅱ	フィールドワーク演習Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	公衆衛生学演習Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	災害マネージメント論演習Ⅱ				
	病理病態学特講Ⅱ	細菌学演習Ⅱ				
	公衆衛生学特講Ⅱ	寄生虫学演習Ⅱ				
	災害マネージメントⅡ論特講Ⅱ	ウイルス学演習Ⅱ				
	感染症学特講Ⅱ	保健医療論演習Ⅱ				
		感染症論演習Ⅱ				
		障害者支援地域論演習Ⅱ				
	国際保健フィールドワークⅡ特別研究Ⅱ					

## 保健学研究科 教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

### 【博士課程後期課程】

#### ・看護学領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、保健学研究科看護学領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身に付けさせるため、すべての学生が履修する全領域共通科目として医療保健統計学・疫学特講Ⅱ，保健学研究共通特講Ⅶ，国際実践特講Ⅱ 及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下の専門科目を開設する。
  - ・専門領域を超え、医療保健福祉チームと協働するための指導的役割を果たす能力を身につけることができるよう、医療保健統計学・疫学特講Ⅱなどの全領域共通科目及びその他必要と認める科目を開設する。
  - ・最先端のエビデンスを創造するための先駆的な研究能力を身につけることができるよう、看護学特別研究Ⅱを開設する。
  - ・看護の役割拡大に適応できる深い学識と卓越した専門的能力を身につけることができるよう、実践看護学科目、療養支援看護学科目、老年看護学科目、精神看護学科目、家族看護学科目、母性看護学科目を開設する。
  - ・看護界を牽引し、次世代の看護専門職者を養成するための教育能力を身につけることができるよう、実践看護学特講Ⅱ，療養支援看護学特講Ⅱなどの看護学領域共通科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせる。学修成果の評価は、学修目標に即して多元的、包括的な方法で行う。

カリキュラム・マップ  
別表に示すとおりである。

## ・病態解析学領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、保健学研究科病態解析学領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」および保健学研究科共通の「専門性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として別表に示す科目、及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、分野特有の高度な「専門性」を学生に身につけさせるため、授業科目を開設するとともに博士論文に係る研究指導を行う。
  - ・分析医科学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・細胞機能構造科学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・病態代謝学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・臨床免疫学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。
  - ・その他の病態解析学の能力を身につけることができるよう、別表に示す科目、及びその他必要と認める授業科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・演習・実験・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせる。学修成果の評価は、学修目標に即して多面的、包括的な方法で行う。

カリキュラム・マップ  
別表に示すとおりである。

## ・リハビリテーション科学領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、保健学研究科リハビリテーション科学領域は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、領域共通科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、生体構造分野科目、運動器障害学分野科目、脳機能・精神障害リハビリテーション分野科目、健康情報科学分野科目の各専門科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせる。学修成果の評価は、学修目標に即して多角的、包括的な方法で行う。

### カリキュラム・マップ

別表に示すとおりである。

## ・パブリックヘルス領域

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、神戸大学大学院保健学研究科パブリックヘルス領域は、以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

1. 「人間性」「創造性」「国際性」を学生に身につけさせるため、すべての学生が履修する共通の科目として、全領域共通科目、領域共通科目及びその他必要と認める科目を開設する。
2. 深い学識を涵養し、「専門性」を学生に身につけさせるため、以下のパブリックヘルス領域の専門科目を開設する。

- ・ 科学的思考力と高い倫理観に根ざし、高度で卓越した地域保健の実践を展開できる能力を身につけることができるよう医療保健統計学・疫学特講Ⅱなどの全領域共通科目、地域実践活動特別演習Ⅱなどの領域共通科目、生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ、地域保健実践学特講Ⅱを開設する。
- ・ 科学的思考力と高い倫理観に根ざし、高度で卓越した国際保健の実践を展開できる能力を身につけることができるよう医療保健統計学・疫学特講Ⅱ、国際実践フィールドワークⅡなどの全領域共通科目、災害マネジメント論演習Ⅱ、感染症論演習Ⅱなどの科目を開設する。
- ・ 地域保健学の学問体系の確立と発展に寄与し、学際的研究を積極的に推進する能力を身につけることができるよう全領域共通科目、地域保健・健康科学特別研究Ⅱなどの領域共通科目、生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ、地域保健実践学特講Ⅱを開設する。
- ・ 国際保健学の学問体系の確立と発展に寄与し、学際的研究を積極的に推進する能力を身につけることができるよう、国際実践特講Ⅱなどの全領域共通科目フィールドワーク演習Ⅱなどの領域共通科目を国際保健学特別研究Ⅱ、国際保健フィールドワーク特別研究Ⅱなどの科目を開設する。
- ・ 地域保健に関する諸課題を科学的・論理的に分析し社会に発信する能力を身につけることができるよう保健学研究共通特講Ⅶなどの全領域共通科目、ヘルスプロモーション学特講Ⅱなどの領域共通科目、生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ、地域保健実践学特講Ⅱを開設する。
- ・ 国際保健に関する諸課題を科学的・論理的に分析し社会に発信する能力を身につけることができるよう、保健学研究共通特講Ⅶなどの全領域共通科目、感染症学特講

Ⅱ、保健医療論演習Ⅱなどの科目を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせで行う。学修成果の評価は、学修目標に即して多角的、包括的な方法で行う。

カリキュラム・マップ

別表に示すとおりである。

カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 看護学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標	1年次		2年次		3年次		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
人間性	豊かな教養と高い倫理性を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立した看護専門職者として、人々の健康を守るために行動できる能力	保健学研究共通特講Ⅶ 実践看護学演習Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	
創造性	看護学の学術的基盤を発展させるために、グローバルスタンダードを踏まえ、看護学の深い知識や技術に裏付けされたイノベーションをもたらす能力	国際実践特講Ⅱ※ICHS 実践看護学特講Ⅱ※ICHS 療養支援看護学特講Ⅱ 老年看護学特講Ⅱ※ICHS 精神看護学特講Ⅱ※ICHS 家族看護学特講Ⅱ※ICHS 看護学特別研究Ⅱ※ICHS	保健学研究共通特講Ⅶ 実践看護学演習Ⅱ※ICHS 療養支援看護学演習Ⅱ 老年看護学演習Ⅱ※ICHS 精神看護学演習Ⅱ※ICHS 家族看護学演習Ⅱ※ICHS 母性看護学演習Ⅱ 看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS
	多(他)職種と連携し、政策過程に参画し、総合保健医療システムの開発や変革をもたらす能力						
国際性	多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努め、優れたコミュニケーションを図る能力	国際実践フィールドワークⅡ※ICHS	国際実践フィールドワークⅡ※ICHS				
	国際的に普遍的な価値をもつ知識・技術を自ら創造するとともに、各々の地域の状況に最も相応しい形で適用することができる能力	国際実践特講Ⅱ※ICHS					
	看護学分野の中核人材として、国際社会でリーダーシップを発揮できる能力	看護学特別研究Ⅱ※ICHS 家族看護学特講Ⅱ※ICHS 老年看護学特講Ⅱ※ICHS サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	
専門性	専門領域を超え、医療保健福祉チームと協働するための指導的役割を果たす能力	国際実践特講Ⅱ※ICHS 医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ				
	最先端のエビデンスを創造するための先駆的な研究能力	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	看護学特別研究Ⅱ※ICHS	
	看護の役割拡大に適切できる深い学識と卓越した専門的能力	実践看護学特講Ⅱ※ICHS 療養支援看護学特講Ⅱ 老年看護学特講Ⅱ※ICHS 精神看護学特講Ⅱ※ICHS 家族看護学特講Ⅱ※ICHS 母性看護学特講Ⅱ サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	実践看護学演習Ⅱ 療養支援看護学演習Ⅱ 老年看護学演習Ⅱ※ICHS 精神看護学演習Ⅱ※ICHS 家族看護学演習Ⅱ※ICHS 母性看護学演習Ⅱ				
	看護界を牽引し、次世代の看護専門職者を養成するための教育能力	実践看護学特講Ⅱ※ICHS 療養支援看護学特講Ⅱ 老年看護学特講Ⅱ※ICHS 精神看護学特講Ⅱ※ICHS 家族看護学特講Ⅱ※ICHS 母性看護学特講Ⅱ	実践看護学演習Ⅱ※ICHS 療養支援看護学演習Ⅱ 老年看護学演習Ⅱ※ICHS 精神看護学演習Ⅱ※ICHS 家族看護学演習Ⅱ※ICHS 母性看護学演習Ⅱ				

カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 病態解析学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標	1年次		2年次		3年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間性	分析医科学特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	病態解析学特別研究Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ		
	細胞機能構造科学特講Ⅱ	分析医科学演習Ⅱ			病態解析学特別研究Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ
	病態代謝学特講Ⅱ	細胞機能構造科学演習Ⅱ				
	臨床免疫学特講Ⅱ	病態代謝学演習Ⅱ				
	病態解析学特別研究Ⅱ	臨床免疫学演習Ⅱ				
		病態解析学特別研究Ⅱ				
創造性	国際実践特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	病態解析学特別研究Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ		
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	分析医科学演習Ⅱ			病態解析学特別研究Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	細胞機能構造科学演習Ⅱ				
	分析医科学特講Ⅱ	病態代謝学演習Ⅱ				
	細胞機能構造科学特講Ⅱ	臨床免疫学演習Ⅱ				
	病態代謝学特講Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ				
	臨床免疫学特講Ⅱ					
	病態解析学特別研究Ⅱ					
国際性	国際実践フィールドワークⅡ	国際実践フィールドワークⅡ	病態解析学特別研究Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ		病態解析学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	分析医科学演習Ⅱ			病態解析学特別研究Ⅱ	
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	細胞機能構造科学演習Ⅱ				
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	病態代謝学演習Ⅱ				
	分析医科学特講Ⅱ	臨床免疫学演習Ⅱ				
	細胞機能構造科学特講Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ				
	病態代謝学特講Ⅱ					
	臨床免疫学特講Ⅱ					
	病態解析学特別研究Ⅱ					
専門性	国際実践特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	病態解析学特別研究Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ		病態解析学特別研究Ⅱ
	医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	分析医科学演習Ⅱ			病態解析学特別研究Ⅱ	
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	細胞機能構造科学演習Ⅱ				
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	病態代謝学演習Ⅱ				
	分析医科学特講Ⅱ	臨床免疫学演習Ⅱ				
	細胞機能構造科学特講Ⅱ	病態解析学特別研究Ⅱ				
	病態代謝学特講Ⅱ					
	臨床免疫学特講Ⅱ					
	病態解析学特別研究Ⅱ					

## カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 リハビリテーション科学領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPIにおける学習目標	1年次		2年次		3年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間性	リハビリテーション科学特別研究法特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ リハビリテーション科学特別研究法演習Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
創造性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	生体構造・機能解析学特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
	精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ					
国際性	国際実践フィールドワークⅡ	国際実践フィールドワークⅡ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ				
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	生体構造・機能解析学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
	脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
	精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ					
	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ					
専門性	国際実践特講Ⅱ	国際実践特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ
	医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ				
	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ				
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	生体構造・機能解析学演習Ⅱ				
	リハビリテーション科学特別研究Ⅱ	運動機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	生体構造・機能解析学特講Ⅱ	脳機能障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	運動機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	精神障害リハビリテーション学演習Ⅱ				
	脳機能障害リハビリテーション学特講Ⅱ	脳情報通信システム特論Ⅱ				
	精神障害リハビリテーション学特講Ⅱ	生体ゆらぎ論Ⅱ				
	人間情報科学特論Ⅱ					

カリキュラム・ポリシー

保健学研究科博士課程後期課程 パブリックヘルス領域

保健学研究科では、本研究科のディプロマ・ポリシーを実現するため、以下のとおり体系的な教育課程の編成を行っている。

部局DPにおける学習目標	1年次		2年次		3年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人間性	地域保健実践学特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ	地域実践活動特別演習Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健支援論演習Ⅱ				
	国際保健支援論特講Ⅱ	災害マネージメントⅠ論演習Ⅱ				
	災害マネージメントⅠ論特講Ⅱ	フィールドワークⅠ演習Ⅱ				
	国際実践特講Ⅱ	国際保健研究方法論演習Ⅱ				
		障害者支援地域論演習Ⅱ				
		国際保健フィールドワークⅠ特別研究Ⅱ				
創造性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅵ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	病理病態学演習Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健支援論演習Ⅱ				
	病理病態学特講Ⅱ	災害マネージメント論演習Ⅱ				
	国際保健支援論特講Ⅱ	フィールドワーク演習Ⅱ				
	災害マネージメント論特講Ⅱ	国際保健研究方法論特講Ⅱ				
		障害者支援地域論演習Ⅱ				
国際性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	国際実践フィールドワークⅡ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	国際実践フィールドワークⅡ	地域実践活動特別演習Ⅱ				
	国際実践特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	地域保健実践学特講Ⅱ	病理病態学演習Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	国際保健支援論演習Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	災害マネージメントⅡ論演習Ⅱ				
	病理病態学特講Ⅱ	フィールドワーク演習Ⅱ				
	国際保健支援論特講Ⅱ	国際保健研究方法論演習Ⅱ				
	災害マネージメントⅠ論特講Ⅱ	細菌学演習Ⅱ				
	国際実践特講Ⅱ	寄生虫学演習Ⅱ				
	感染症学特講Ⅱ	ウイルス学演習Ⅱ				
	障害者支援地域論演習Ⅱ					
	国際保健フィールドワークⅠ特別研究Ⅱ					
専門性	サイエンティフィック・イングリッシュ特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅶ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ		地域保健・健康科学特別研究Ⅱ
	メディカルデータサイエンス特講Ⅱ	保健学研究共通特講Ⅵ	国際保健学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ
	国際実践特講Ⅱ	地域実践活動特別演習Ⅱ			国際保健学特別研究Ⅱ	
	医療保健統計学・疫学特講Ⅱ	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ				
	生活習慣病・予防治療学特講Ⅱ	国際保健学特別研究Ⅱ				
	ヘルスプロモーション学特講Ⅱ	病理病態学演習Ⅱ				
	地域保健実践学特講Ⅱ	フィールドワーク演習Ⅱ				
	地域保健・健康科学特別研究Ⅱ	公衆衛生学演習Ⅱ				
	国際保健学特別研究Ⅱ	災害マネージメント論演習Ⅱ				
	病理病態学特講Ⅱ	細菌学演習Ⅱ				
	公衆衛生学特講Ⅱ	寄生虫学演習Ⅱ				
	災害マネージメントⅠ論特講Ⅱ	ウイルス学演習Ⅱ				
	感染症学特講Ⅱ	保健医療論演習Ⅱ				
		感染症論演習Ⅱ				
		障害者支援地域論演習Ⅱ				
	国際保健フィールドワークⅠ特別研究Ⅱ					